



にこにこすこやかだより

令和 4 年 1 月 28 日
横浜市立 間門小学校
校長 中尾 和世
養護教諭 大隅 智葉

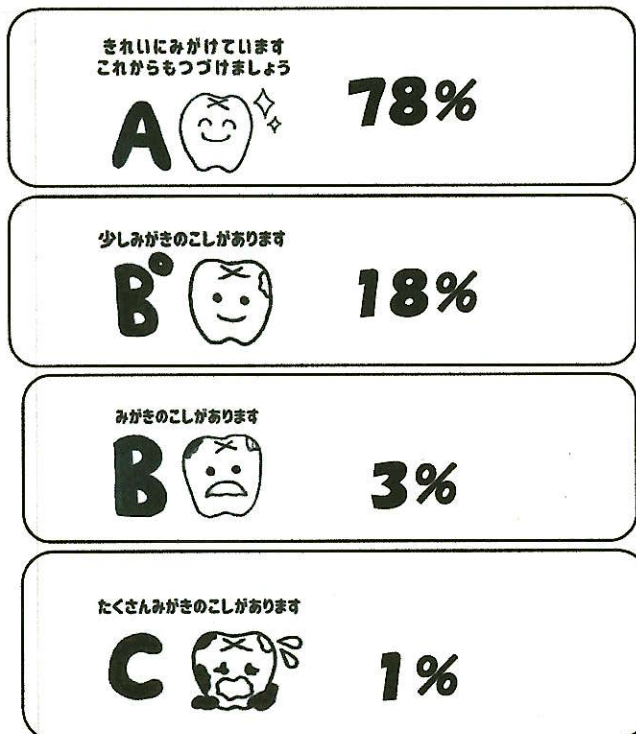
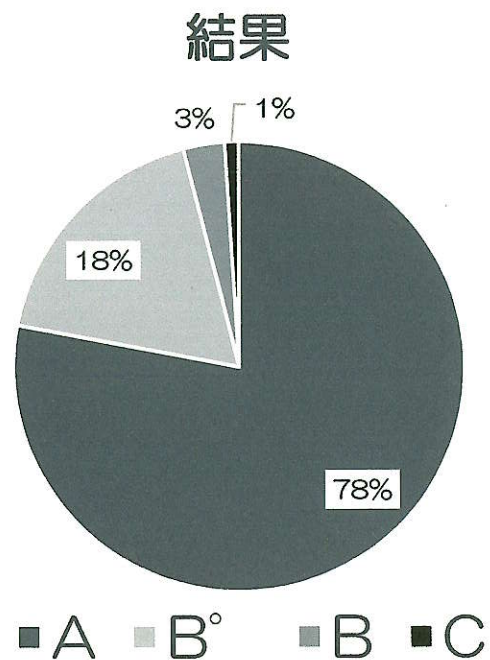
2月4日は「立春」です。寒くて、春らしくない日が続きますが、陽は少しずつ長くなり、明るさを増やしています。桜の枝先の小さなつぼみが綺麗に咲く日が待ち遠しいですね。

まだまだ寒い日が続き、かぜや感染症が流行る時期です。マスクや手洗いを忘れずに、風邪に負けない身体づくり、クラスのお友達と過ごす残りわずかな学校生活を精一杯楽しみましょう!!!

歯みがき検査!

1月20日(木)と21日(金)に歯みがき検査を行いました。横浜市内でも新型コロナウイルス感染症の感染者が増加しているため、換気の徹底はもちろん、歯科衛生士の穂積先生は1人検査することにアルコール消毒を行い、こまめに手袋を交換し、感染対策を充分に行いつつ実施しました。

結果は、Aをとれた児童が78%と、横浜市の平均を大きく上回りました!



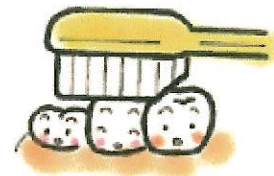
Aをとれた人は、その日限りにしないで、毎日Aのみがき方で歯みがきをつづきましょう!

B°だった人は、とても悔しがっていましたね。次こそAをとれるように、穂積先生から教えてもらったアドバイスを参考にして、引き続きAを目指しましょう!

Bだった人は、いつもよりもあと30回多く1本1本丁寧にみがきましょう!

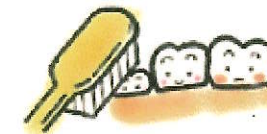
Cだった人は、優しく丁寧に、1本ずつ時間をかけて歯みがきをする習慣をつけましょう。時にはお家の人に仕上げみがきをしてもらうといいですよ!

歯みがきは、自分の意識一つで大きく変わります。今回Cだった人でもAをとれます! 諦めずに毎日ツルツルチェックをして、毎日Aの口でいるよう心がけましょう。



保護者の皆様へ

歯みがき検査について



日頃より、家庭での歯みがきの指導、ありがとうございます。今回の歯みがき検査でも、前日に赤ぞめをして下さったご家庭や、朝のお忙しい時間に仕上げみがきをして下さったご家庭が多く見受けられました。Aをとれた子ども達は、自信をもつことができ、とても喜んでいました。

小学生の時期は、歯の生え変わり時期で、歯みがきが難しい時期でもありますが、小学生のうちから正しい歯みがきの習慣を身に付けることがこの先の一生の人生に大きく関係します。

中学年・高学年になると仕上げみがきから卒業し、自分自身で歯みがきをするご家庭が多くなりがちですが、中学年・高学年になっても、口の中や歯みがきの仕方をお家で今一度確認し、正しい歯みがきの習慣を身に付けていけると良いかと思えます。

今回の歯みがき検査では、歯のみがき方をAB°BCの4段階で評価するだけでなく、歯石と歯肉のチェックも行っています。歯石は病院へ行きとってもらってください。歯肉の腫れは、生活習慣が大きく関係しています。生活リズムや食生活を見直すよう、ご家庭でも声掛けしていただければと思います。

新型コロナウイルス感染症について

横浜市内でも感染者数が増え、本校でも学級閉鎖措置をとるクラスがありました。学級閉鎖に関しては、新型コロナウイルス陽性者の人数や、濃厚接触者の人数、発熱者・欠席者の人数等総合的に判断し、学校医と相談し決定しています。

国立感染症研究所の集計で、現在主流のオミクロン株の一種で、別の派生株が国内で少なくとも27例見つかっていることが26日分かりました。

欧州やアジアで拡大している「ステルス・オミクロン(SO)株」と呼ばれるウイルスで、性質は未解明な部分が多いものの、感染力はこれまでのオミクロン株のおよそ2倍分析結果とされています。

今後においても、いつどこで誰が感染してもおかしくない状況です。感染の拡大を防ぐためにも引き続き学校と家庭とで感染予防を徹底しましょう。

- 朝の健康観察をお願いします
朝の健康観察は、発熱の有無だけでなく、喉の痛みや咳がないか、下痢をしていないかなど体調の変化の確認もお願いいたします。
ご家庭で発熱者がいる場合や、感染の疑いがありPCR検査を受けているご家族の方がいる場合も、登校を控えるようご検討下さい。
- 予備マスクを持たせるようにして下さい
マスクが濡れてしまった汚れてしまった時、いつでも交換できるよう、予備マスクのご用意をお願いします。
- ハンカチ、ティッシュを毎日
持たせるようにして下さい
ハンカチ・ティッシュを持ち歩いていない児童が多くいます。ご用意をお願いします。



スクールカウンセラーの坂井七菜先生 2月の来校予定

8日(火) 11:00~ 21日(月) AM 28日(月) PM

予約は、副校長長谷川または児童支援専任木下または養護教諭大隅にご連絡ください。